

## 君津中央病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究に対して診療情報等の提供を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業 (Japan Neurosurgical Database : JND)
当院の担当者 (所属)	早坂典洋 (脳神経外科)
研究組織	<p>研究責任者</p> <p>一般社団法人日本脳神経外科学会                      理事長 齊藤 延人</p> <p>共同研究者</p> <p>東京大学医学部附属病院 脳神経外科              教授 齊藤 延人</p> <p>東京女子医科大学病院 脳神経外科              教授 川俣 貴一</p> <p>山梨大学病院 脳神経外科              教授 木内 博之</p> <p>札幌医科大学病院 脳神経外科 教授 三國 信啓</p> <p>九州大学病院 脳神経外科              教授 吉本 幸司</p>
本研究の目的	<p>本研究の目的は、日本脳神経外科学会の会員や専門医が所属する、日本全国の脳神経外科施設における手術を含む医療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すことです。日本の脳神経外科医療の実態を「見える化」し、明らかとなった課題に対して実際のデータに基づく改善策の検討や、施設、地域や全国単位での医療の水準を明らかにし、比較することなどが可能となります。</p> <p>また分析結果から、より正確に手術や治療にともなう危険が明らかとなり、担当医は患者さんやご家族とともに、治療に伴う危険と利益を共有した上で、治療方針を決定することができます。全国の脳神経外科医療の実態を俯瞰した視点で検証することで、全国の患者さんが</p>

	安心して手術・治療を受けられるようにするため、より良い脳神経外科専門医制度のあり方を検証するための基礎資料ともなります。
調査データの 該当期間	2023年10月1日～2028年9月30日
研究の方法 (対象となる方)	該当期間に当院脳神経外科に入院された方、もしくは神経系疾患で治療された方
研究の方法 (使用する情報)	<p>①施設情報</p> <p>②患者情報</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・生年月（生年月まで必須）</li><li>・年齢</li><li>・性別</li><li>・登録の拒否申請</li><li>・患者居住地の所在地情報</li><li>・発症日</li><li>・発症前 mRankin scale</li></ul> <p>③主治医情報</p> <p>④入院情報</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・入院年月日</li><li>・入院経路</li><li>・予定入院／緊急入院</li><li>・救急搬送の有無</li><li>・入院時 Glasgow Coma Scale (GCS) ※神経外傷のみ</li></ul> <p>⑤退院情報</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・退院年月日</li><li>・在院日数</li><li>・退院先</li><li>・退院時 mRankin Scale</li><li>・退院時 Glasgow Outcome Scale (GOS) ※神経外傷のみ</li></ul> <p>⑥診療目的</p>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 診断検査</li><li>・ 教育入院</li><li>・ 内科治療</li><li>・ 手術</li><li>・ 化学療法</li><li>・ 放射線治療</li><li>・ リハビリテーション</li><li>・ 終末期管理</li><li>・ その他の脳腫瘍補助療法</li></ul>
	⑦診断検査
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ CT</li><li>・ MRI</li><li>・ 脳波</li><li>・ 核医学</li><li>・ 高次脳機能検査</li><li>・ 脊髓造影</li><li>・ カテーテル血管撮影／読影</li><li>・ その他</li></ul>
	⑧内科治療
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 抗血小板療法</li><li>・ 抗凝固療法</li><li>・ 脳保護療法</li><li>・ 抗浮腫療法</li><li>・ けいれん てんかん 薬物療法</li><li>・ 頭痛 薬物療法</li><li>・ モニタリング下の神経集中治療</li><li>・ 感染症治療</li><li>・ その他</li></ul>
	⑨化学療法

	<p>⑩放射線治療</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 定位放射線治療</li><li>・ 定位放射線治療以外</li></ul> <p>⑪手術</p> <p>大分類 （以下、大分類ごとに、主病名、発症形式、術式を登録）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 脳血管障害</li><li>・ 脳腫瘍</li><li>・ 頭部外傷</li><li>・ 水頭症／奇形</li><li>・ 脊髄／脊椎／末梢神経</li><li>・ 機能的脳神経外科</li><li>・ 脳症／感染症／炎症性疾患／その他</li></ul> <p>主病名</p> <p>発症形式／受傷機転（頭部外傷のみ）／基礎疾患（水頭症／奇形のみ）／病変高位（脊髄／脊椎／末梢神経のみ）</p> <p>術式</p> <p>⑫手術情報</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 手術日</li><li>・ 手術時年齢</li><li>・ 術式分類</li><li>・ 術者</li><li>・ 指導的助手</li><li>・ 開頭術者</li><li>・ 助手</li><li>・ 見学</li><li>・ 麻酔法</li><li>・ 手術回数</li></ul>
--	--

資料・情報の他機関への提供	提供いただいた情報は、医師により全国から専用のインターネット登録システムを介して1つのデータベースに集められ、電子データのみで業務委託先と共有し、解析を行います。研究対象者の皆さんのお名前等が、業務委託先や他機関に伝わることはありません。
個人情報の取扱い	<p>患者さんの手術・治療に関する情報は、個人を識別することができる情報を除き、その方と関わりのない符号をつけて入力されますが、新たにつけられた符号がどなたのものであるのかを記した対応表は、各施設で管理されます。これは、手術・非手術・治療後、一定期間が経ったあとの情報を収集したり、入力された情報に誤りがないかを確認したりする際に、入力された情報と患者さん個人の情報を照合する必要が出てくる可能性があるためです。</p> <p>この対応表は各施設内で厳重に保管し、本研究のデータベースには一切提供されません。したがって、データベース運営・管理者である本学会やデータベース管理業者が、入力されたデータから患者さん個人の氏名を知ることはできません。</p>
お問い合わせ先	君津中央病院 脳神経外科 早坂典洋 電話：0438-36-1071（代表）
備考	